宅地建物取引業を営む事務所が複数ある場合，添付書類第⑻「宅地建物取引業に従事する者の名簿」は事務所ごとに作成すること。

添　付　書　類　（8）

（A４）
| 1 | 7 | 0 |

事務所が複数ある場合，主たる事務所は名称に「本店」と記入し，従たる事務所は事務所名を記入する。

宅地建物取引業に従事する者の名簿

確認欄
※

番号
※

申請時の免許証番号
04（1）099999

事務所コード
※

事務所の名称　建宅不動産　株式会社

従事する者　5　名　うち専任の宅地建物取引士　1　名

免許申請書第三面の31「従事する者の数」に記載した人数

項番 61

	業務に従事する者					
	氏名	生年月日	性別	従業者証明書番号	主たる職務内容	宅地建物取引士であるか否かの別
1	宮城　太郎	S60042 6	1.男 2.女	120401	代表取締役 専任取引士	○〔(宮城)088888〕
2	宮城　次郎	S61040 1	1.男 2.女	120402	取締役	〔(　　)　　〕
3	宮城　みつ子	S57060 6	1.男 2.女	120403	事務	〔(　　)　　〕
4	仙台　史郎	S59050 1	1.男 2.女	151004	営業	〔(宮城)003333〕
5	仙台　末男	S57052 1	1.男 2.女	161005	営業	〔(　　)　　〕
6						〔(　　)　　〕
7						〔(　　)　　〕
8						〔(　　)　　〕
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						

宅地建物取引士資格所持者については，登録番号を記入する。
うち，専任の宅地建物取引士である者は〔　〕の前に○印を付す。

【従業者証明書番号について】

宅地建物取引業法第48条第１項の証明書(従業者証明書)の番号を記入します。
宅建業に従事し始めた(新規業者は免許を申請した)年と月，従業者ごとの番号からなる番号を付けます。

（例）2012年４月に，宅建業に従事し始めた人の場合

12　04　01
↓　↓　↓
西暦の下２桁　月　従業者ごとの番号

⑴第１けた及び第２けたには，当該従業者が雇用された年を西暦で表したときの，西暦年の下２けたを記載する。
⑵第３けた及び第４けたには，当該従業者が雇用された月を記載するものとする。ただし，その月が１月から９月までである場合においては，第３けたは０とし、第４けたにその月を記載する。
⑶第５けた以下には，従業者ごとに，重複がないように付した番号を記載する。